

収量・品質の向上に向けて！・・・JA 高知はた三崎支所キュウリ部会・・・



キュウリの見るべき
ポイントは？

2月28日、土佐清水市の品種比較試験を実施しているほ場で現地検討会を開催し、キュウリ生産者6名、研修生1名が参加しました。

農業改良普及課からは、キュウリ品種比較試験の途中経過を報告しました。また、ほ場主から耕種概要や温度管理、炭酸ガス施用の設定などについて説明してもらい、その後参加者を交えて品種特性や現在の管理について意見交換し、生育状況の評価を行いました。

農業改良普及課は、今後も定期的に現地検討会や勉強会を開催し、キュウリの収量・品質の向上に努めていきます。

促成ナスの黒枯病に対する防除技術の向上に向けて・・・JA 高知はた大月支所施設部会・・・



新たな
防除体系案の提案

2月14日、大月町農村環境改善センターでナス黒枯病の勉強会を開催し、生産者6名が参加しました。

農業改良普及課は、産地の過去3年間の防除履歴から殺菌剤の使用実態をグラフ化して周知し、それに基づく防除体系案を提案しました。またハウス内環境を改善することが、黒枯病の抑制につながることも情報提供しました。参加者からは、「曇天日のかん水量及び回数を調整してみる」といった積極的な意見があり、有意義な勉強会となりました。

農業改良普及課は、今後防除体系案を実証し、黒枯病の発生抑制及び増収につなげていきます。

環境制御機器を見てみよう！・・・はちきん農業大学幡多地域講座・・・



ハウス内環境確認中

2月27日、土佐清水市ではちきん農業大学地域講座を開催し、女性農業者2名が参加しました。

農業改良普及課は、タブレットを使用して環境制御技術やハウス内の環境管理について説明を行い、その後ハウス内で稼働している環境測定装置や炭酸ガス発生装置について説明しました。

参加者から、「普段聞けない事が聞けて理解が深まった」という声がありました。

農業改良普及課は、女性農業者の学びが農業現場で実践されるようフォローアップも行っていきます。

土佐文旦の低樹高化の促進・・・J A高知はた宿毛支所土佐文旦研究部会剪定講習会・・・



剪定の実技の様子

2月28日、宿毛市宇須々木の低樹高化実証展示ほにおいて剪定講習会を開催し、生産者20名が参加しました。

農業改良普及課は、実証展示ほの調査結果を報告し、剪定の実演を行いました。併せて、J A宿毛支所農機課の協力を得て剪定用省力化機械の展示、実演も行い、低樹高化と共に縮間伐が重要であることも説明し、実証技術への理解が深まりました。

農業改良普及課は、今後も低樹高の実証調査を継続するとともに、巡回時の実技指導を数多く行います。

すくも青空フェスタ開催・・・宿毛4Hクラブ・・・



文旦詰め放題中

3月4日、宿毛市新港「すくも84マリナーミナル」で、宿毛4Hクラブ員が食農教育イベント「すくも青空フェスタ」を開催し、約1,000名の来客がありました。

このイベントで、多くの方に宿毛市の農畜産物の魅力を伝えられるよう、農業改良普及課は、イベントの内容やPR方法の指導、当日の進行支援を行いました。当日は、文旦の詰め放題や、宿毛市の農畜産物を使用して子供たちが調理を行うKids料理コンテストなどを行いました。

農業改良普及課は、今後も農業の魅力を広く知ってもらうため、食農教育に力を入れる宿毛4Hクラブの活動を支援していきます。

モーニングサービスの開始に向けて・・・大月町姫ノ井集落活動センター「姫の里」・・・



3種類のメニュー
試作実習

3月8日、大月町姫ノ井集落活動センター「姫の里」において、農林水産部会の取り組みの一つであるモーニングサービスの提供に向けて検討会を行いました。

検討会では、メニューの検討や作業手順を確認し、その後調理器具の使い方や改善したメニューの実習を行いました。

農業改良普及課は、今後も組織運営や原価計算後の価格設定などについて支援を行います。

青果率を上げるには、剪定が一番！・・・JA 高知はた西土佐支所柚子部会・・・



誘引・整枝された若木

3月12日、14日、四万十市奥屋内地区をはじめ、4会場で剪定講習会を開催し、20名が参加しました。

農業改良普及課は、開心自然形への誘導方法や省力防除体系の説明と、若木や成木の剪定実演を行いました。参加者からは省力防除の鍵になる銅水和剤（ICボルドー）や雑草管理について質問がありました。また剪定実演後は「こればあ、木が低うなったら楽よのう。」との声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後個別巡回により剪定状況の確認を行い、青果率の向上に繋がります。